

# 図書館だより

第 34 号

平成 16 年 11 月 11 日

神戸大学附属図書館医学分館

| >>> も く じ <<<                                 | ページ |
|---|-----|
| 2005 年購入外国雑誌が決まりました                           | 1   |
| 利用者から   | 2   |
| チュートリアル室図書と図書館学生用図書                           | 2   |
| EBMR(Evidence-Based Medicine Reviews )を導入しました | 3   |
| UpToDate トライアルのお知らせ                           | 3   |
| 「ER」が入りました                                    | 3   |
| 神戸大学附属図書館パーソナルサービスのご案内                        | 3   |
| ご寄贈ありがとうございました                                | 3   |
| 医学分館「特別利用」講習会のお知らせ                            | 4   |
| 特別利用内規の改定について                                 | 4   |
| 図書館業務案内                                       | 4   |
| 4 月人事異動のお知らせ                                  | 4   |

## 「2005 年購入外国雑誌が決まりました」

購入誌のタイトルは医学分館ホームページに掲載しています。

法人化による運営交付金の減少により、医学分館の資料費も大幅な減額を余儀なくされています。外国雑誌購入経費としては約 4 千万円です。

医学分館図書委員会でタイトル選択の基準としたのは次の点です。

- Nature, Science, New England Journal of Medicine など最重要誌
- インパクト・ファクター 10 以上、または利用頻度の高いもの
- 1940 年代から継続して図書館に所蔵しているもの
- 各研究教育分野からの購入希望で上位のもの

### 全学的な外国雑誌の現状 ……電子ジャーナルは今年度とほぼ同じ条件……

2005 年外国雑誌の各部局予約が大幅に減ったことにより、エルゼビア、ワイリー、シュプリンガー、ブラックウェル各社の一括共同購入ができなくなったため、読むことのできる電子ジャーナルの数が半減すると見られていました。神戸大学の重要な研究基盤が崩れる恐れがあるため、緊急事態であるとして部局長会議で全学経費から約 8 千万円を投入して一括共同購入を続けることが決定されました。しかし、これは 2005 年のみの緊急措置です。2006 年以降については検討を重ねることになっています。

## 【利用者から】

「これからの図書館：外国雑誌購入に関して」

岡村 均

我々の図書館がどのような機能を持っているのであろうか？医学部の将来にどのような役割があるのであろうか？独立法人化になった今、最高責任が「国」から「大学」にまで変わったことで、大きな曲がり角に来ている。大きな変動は今のところ避けられているが、これからは、政府の政策の変更により、どのように変わるのか判らない。従って、その存在意義が問いかけられていると言えよう。

医学部の図書館は、医学系研究科および医学部附属病院の知的インフラを支える知的データベースを供給する、と言って良いであろう。大学の使命が知的人材の育成と知的財産の創生であることを考えると、図書館はその活動の食物というべきものであり、きわめて重要な役割が期待されている。そのためであろう、医学部にある図書館は、神戸大学の直属の図書館の分館であり、医学系研究科に直接属していない。しかし、運営資金のうち、膨大な金額が医学系研究科の運営資金から外国雑誌購入に当てられている。これは、医学系研究科の国際的な研究能力を上げようとする努力からであるが、これには大きな問題が含まれている。

- 1) 医学系研究科の研究のインフラは大学が直接供給すべきである。その意味で、平成17年度のオンラインジャーナルが大学会計から直接出されることが最近決定されたことは、従来の医学系研究科の運営資金から多額の資金を出して運営されているという不相当さが是正されたこととして、歓迎したい。今年度だけの措置とのものであるが、この措置の継続に向けて大学は是非努力していただきたい。他の多くの大学では、オンラインジャーナルは大学の基幹業務と位置づけて、継続的に大学がサポートする体制を整えているという。神戸大学も今後も是非努力してほしい。
- 2) 大学が援助する以外の図書館の経費は、医学系研究科の会計から出さねばならないのであろうか？これまでと違い、予算の厳しい見直しがなされている現状では、理由もなしには、認められないであろう。実績というあいまいな理由だけでなく、当該ジャーナルを入れることで、どのような事が達成され医学系研究科に利益をもたらすのかを説明できなければならない。

医学系研究科にある図書館は、付近の病院や研究所には無い有力な財産であり、医学系研究科の存在意義に深くかかわるものである。この図書館の知的データベースの強化とその機能を最大限に引き出すことにより、独立行政法人化後の医学系研究科の成功に寄与することができるはずである。関係諸氏の慎重かつ大胆な改革に期待する。

(おかむら ひとし 分子脳科学分野・教授)

## 【チュートリアル室図書と図書館学生用図書】

昨年度の終わりに医学部より500万円を図書費としていただき、医学部基礎のチュートリアル室の図書で新しい版が出版されているものを買いました。

また、図書館配架の学生用図書費として、附属図書館と医学部より予算配分があり、15年度には寄贈図書も含め約1200冊が新たに配架されています。この受入図書のリストをホームページに掲載していますのでご覧ください。

## 【EBMR (Evidence-Based Medicine Reviews) を導入しました】

7月から臨床系データベースEBMR (Evidence-Based Medicine Reviews) を導入し、神戸大学内から利用できるようになりました。このEBMRにはコクラン計画のシステムティック・レビューや臨床試験データベース、アメリカ内科学会が出版するACP Journal Clubが収録されています。

図書館ホームページ「学内利用専用データベース」から入ってご利用下さい。

## 【UpToDate トライアルのお知らせ】

現在、臨床系データベースUpToDateのトライアルを実施しています。図書館ホームページの「最新情報」からリンクしています。また直接、<http://www.utdol.com/> から利用することができます。どうぞご利用ください。

## 【ERが入りました】

海外TVドラマ「ER (緊急救命室)」のDVD37巻が入りました。図書館のAVブースでご覧になれます。どうぞご利用下さい。

## 【神戸大学附属図書館パーソナルサービスのご案内】

医学分館のホームページから、以下のサービスが簡単に受けることができます。申込書を記入提出する手順を飛ばして、ダイレクトなサービス依頼が可能となっていますので、ぜひご利用ください。

- ・学内図書のリバリー(配送)の申し込み
- ・希望図書の申し込み

以上2件は学内端末からのみ可能です。

- ・文献複写および図書貸借の申し込み
- ・研究用図書購入の申し込み
- ・貸出予約状況の確認
- ・研究用図書費執行状況の確認

以上4件は個別のパスワードが必要となります。医学分館カウンターにて申請してください。

## 【ご寄贈ありがとうございました】

図書館では予算の制約から学会誌を満身に購入できる状態にはありません。この度、下記の学会誌その他を寄贈していただきました。ご不要になった学会誌等がありましたら是非ご寄贈下さい。製本して皆様にご利用いただきたいと思います。

- ・日本内科学会雑誌(千原和夫先生、里内美弥子先生より)
- ・日本リンパ網内系学会会誌(巽英二先生より)
- ・臨床血液(同上)
- ・International journal of hematology(同上)

## 医学分館「特別利用」講習会の御案内 12月

通常開館時間外でも医学分館を利用することができます。

「特別利用」を利用するには『医学分館特別利用申請書』の提出、及び講習会の受講が必要です。

- 申請書は医学分館カウンターに用意しています。(医学分館ホームページから打ち出すこともできます。申請書は2種類ありますので、間違えないように気を付けてください。)
- 対象者は医学系研究科・医学部教職員、医学研究員、大学院生、研究生、医学科3～6年次学生です。  
◎今回、医学科2年次学生も受講できます。1月～2月のみ利用できます。
- 申請書の提出先：医学情報管理係
  - \*個人の暗証番号を伴いますので、申請者が直接おいでください。
  - \*講習会前日までに申請書提出をお願いします。
- 講習会日時：**12月 14日(火) 15:00～** (30分程度)
  - \*受付をしますので、5分前までに入室をお願いします。
  - \***受講前に学生証、又は図書館利用者カードをカウンターへお持ちください。(データ登録のため)**
- 場所：共同会議室(図書館の3階です。)
- 定員：30名(申込者多数の場合は別日時に臨時講習会を開きます。)
- 利用開始予定日：**12月15日**
  - \*問い合わせ先：医学情報管理係 内線5305 又は5301
  - \*次回の講習会は来年1月に開催予定です。(希望の日時があればお申し出てください。ご希望にそえる場合があります。)

(2004. 11)

### 【医学分館「特別利用」内規改定のお知らせ】

- 特別利用時間帯に貸出しができるよう、内規を改訂しました -

自動貸出装置を設置したことにより、すでに夜間・日曜日などにも貸出手続きができるようになっていますが、これに合わせて「医学分館特別利用内規」の改定を行いました。

資料(図書や雑誌)の表紙に図書IDコードラベルが貼ってあるもののみ貸出が可能です。それ以外の資料につきましては、通常開館時間帯にカウンターで貸出手続きをお願いします。

返却についてはトラブルを避けるため、係員が処理をします。返却ポストまたはカウンター上の箱へお入れください。

### 【図書館業務案内】

|           |  |
|-----------|--|
| カウンターサービス | 医学情報サービス係 (内線 5310 E-mail: mlibs@lib.kobe-u.ac.jp) |
| 文献複写問合せ   | " (内線 5315 E-mail: igaku@lib.kobe-u.ac.jp)         |
| 資料購入関係    | 医学情報管理係 (内線 5306 E-mail: mlibk@lib.kobe-u.ac.jp)   |
| 「特別利用」関係  | " (内線 5305 E-mail: mlibk@lib.kobe-u.ac.jp)         |

< 4月人事異動のお知らせ >

よろしく申し上げます。

篠栗 伸一 (医学情報管理係・  
国際・教養系図書室から)

平林 昌子 (医学情報サービス係・  
新規採用)

お世話になりました。

石定 泰典 (海事科学分館へ)

土屋 祥子 (総合図書館国際文化学図書館へ)

発行：神戸大学附属図書館医学分館  
神戸市中央区楠町 7-5-1

平成 16 年 11 月 11 日付 第 34 号

TEL:078(382)5305

FAX:078(382)5319

ホームページ・アドレス：<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/igaku/>